

2020/1/5-1/11相場見通し

品目		
鉢	鉢花	止め市までシクラメンは潤沢にあった。年内に出し切れなかった方も多いと思うので初市も例年より多く出てくる見込み。初市からはチューリップなどの球根類、ランキユラスなどが本格的に出始める。また年内少なかったオプロコやサイネリアなどもやっと始まってくる。1月は前半が勝負なので早期に厚い出荷をお願いしたい。
	苗物	止め市間際までパンジー、ピオラはよく売れた。ガーデンシクラメンはさすがにもうきつい。ジュリアン・ポリアンなどプリムラ類の入荷が12月後半から増えてきた。売れが鈍り始め量が出ることが予想されるのでここからが正念場となる。
観	大鉢・中鉢	年末は入荷もほとんどなかったが、新年初市から遠方物の中大鉢が出始める。耐寒性のあるものを中心に引きが強くなる見込み。長い休み明けなので初市に向けてたくさん出荷をお願いしたい。
	小鉢	ポトス・ゴッド・グズマニア・アンスなど定番商品を中心に集めていきたい。年末は全般的に低調であったので動きが戻ることを期待したい。
葉	ポット	ヘデラ、ポトス、プリムラ、ワイヤーなど定番のものは引きが戻るであろう。耐寒性の弱いものはやや厳しいことが予想される。多肉やサボテンも相場を戻していきたい。
	コチウラン	例年寒さが厳しくなると胡蝶蘭は厳しいので、引き合いの強い年度初めにロットを太目で出荷をお願いしたい。
洋	その他	シンビは遅れている分が年明けもまだまだある見込み。なるべく初市で出荷できるよう調整をお願いします。デンドロ類は2月にかけ量が増えてくる。こちらも早めの出荷をお願いします。
	総括	寒さが本格的になるので胡蝶蘭は前半戦が勝負。その他の属の蘭が中心となってくるので真冬で販売が厳しくなる前に太めの出荷をお願いします。

販売状況コメント

今年1年間ありがとうございました。

暖冬で出荷の遅れ等も見られましたが、販売にとっては追い風となり、花壇苗や花鉢はなんとか年末まで売り切ることができた。新年は出荷が遅れている分のシクラメンが前半出てくると、サイネリアやプリムラ類、球根類が出荷の中心となる。年末出荷が少なかった観葉類も年明けからは入荷も増えてくる。洋ランはシンビジウムが出荷遅れでまだまだ年明けも量がある見込み。どの品目においても言えることだが、新年は初市から数回が勝負となる。前半戦で太めの出荷をお願いいたします。2020年もよろしく願いいたします。

(株)フラワーオークションジャパン